

68章 ペン (アル・カラム)

[68:0] 慈愛深き慈悲深い神の御名において

[68:1] NuN, * ペン、そしてかれら（人々）が書くもの。

* 68 : 1 NuN は、独特なコーランの奇跡の頭文字である。付録1を参照。

[68:2] あなたはあなたの主から偉大な神の恵みを獲得した、あなたは気が狂っているわけではない。

[68:3] あなたは、受けるに値する報酬を獲得した。

[68:4] あなたは偉大な特性に恵まれている。

[68:5] あなたは見るであろう、そしてかれらは見るであろう。

[68:6] あなた方のどちらが有罪判決されるかを。

[68:7] あなた方の主は、彼の道から邪道の道へそれるものを十分に気づいておられる、そして彼は導かれているものを十分に気づいておられる。

[68:8] 拒否する者たちに従ってはいけない。

[68:9] かれらはあなたが妥協する事を願っている、そうすればかれらも妥協できるからである。

[68:10] あらゆる程度の低い悪態者に従ってはいけない。

[68:11] 悪口を言う者、陰口をたたく者、

[68:12] 慈善を禁ずる者、違犯する者、罪深い者。

[68:13] 感謝知らず、貪欲。

[68:14] かれは十分なお金と子供たちも持っていたにもかかわらず。

[68:15] 私たちの天啓がかれに朗読される時、かれは言う、「過去からの物語だ！」

[68:16] 私たちはかれの顔に印をつけるであろう

[68:17] 私たちは、朝にそれを収穫すると誓っていたある庭園の所有者たちを試験したように試験した。

[68:18] かれらは絶対的に確信していた。

[68:19] かれらが寝ている間に、あなた方の主から（の嵐）が過ぎていった。

[68:20] 朝には、そこは不毛の土地となった。

[68:21] かれらは朝お互いを呼び合った。

[68:22] 「作物を収穫しよう。」

[68:23] 行く途中、かれらは互いに打ち明け合った。

[68:24] これからは、誰も貧乏ではないと。

[68:25] かれらは、かれらの収穫を絶対的なほどに確信していた。

[68:26] しかしかれらがそれを見た時、かれらは言った、「わたしたちは大間違いをしていた！」

[68:27] 「今ではもう我々には何もない！」

かれらは「それが神のご意志ならば。」と言うべきだった

[68:28] かれらの中の義人が言った、「もしあなた方が（神を）賛美したならば！」

[68:29] かれらは言った、「わたしたちの主に栄光あれ。わたしたちは違犯を犯してしまった。」

[68:30] かれらはお互いを攻めはじめた。

[68:31] かれらは言った、「わたしたちに災いあれ、わたしたちは罪を犯した。」

[68:32] 「わたしたちの主よ、わたしたちにもっと良いものを与えてください。わたしたちは、わたしたちの主の主に悔い改めます。」

[68:33] 報いとはこういうこと。しかし来世の天罰はもっと酷い、もしかれらが知っていさえいったならば。

[68:34] 義人たちは主のもとで無上の喜びの庭園を受けるに値する。

[68:35] 私たちは服従者たちを犯罪者たちと同じように扱うべきか？

[68:36] あなた方のロジックはどうしたんだ？

[68:37] あなた方には支持する他の本があるのか？

[68:38] その中に、あなた方が欲しい何かを見つけたのか？

[68:39] 又は、あなた方は私たちから復活の日に何でも願うものを与えられるという私たちからの宗教的な確証でも受け取ったのか？

[68:40] かれらに聞きなさい、「誰があなた方にそれを保証したのか？」

[68:41] かれらは偶像があるのか？かれらの偶像に助けさせなさい、もしかれらが本当ならば。

[68:42] かれらが暴かれるその日がくるであろう、かれらは伏し拝むことを要求されるが、それができないであろう。

[68:43] かれらの目は抑制され、恥がかれらを覆うであろう。かれらはいかに元気で有能な時に伏し拝むことに招待された。

[68:44] だから、このハディースを拒否する者たちに関しては私に任せなさい、私たちはかれらが決して気がつかないうちに、もとの所にかれらを誘導するすであろう。

[68:45] 私はかれらに十分な綱を与えるであろう、私のたくらみは恐るべきものである。

[68:46] あなたはかれらにお金を求めているのか、そうすればかれらは罰金に悩まされるから？

[68:47] かれらは将来を知っているのか？ かれらはそれを記録したのか？

[68:48] あなた方はあなた方の主の命令を遂行するために断固たる決死で根気強く努力するべきである。魚の中から大声で叫んだ（ジョナ）者のようになってはいけない。

[68:49] もしそれがかれの主の恩寵でなかったら、かれは砂漠にて罪人として放り出されていたであろう。

[68:50] しかし、かれの主はかれに恵みを与えた、そしてかれを義人にした。

[68:51] かれらがお告げを聞く時、不信したものたちはかれらの目にかれらのあざ笑いを見せる、そして言う、「かれは気が狂っている！」

[68:52] それは実際、世界へのお告げなのである。

この章までの**神**の累積回数＝

2 6 4 3

この章までの**神**がでてくる節の番号の累積合計＝

1 1 7 4 9 2